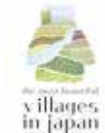




広報かわねほんちょう



4

2024
No. 222

川根本町

このまちがもっともーっと好きになる



川根本町公式LINE
友だち登録はこちらから！



▶ 広報かわねほんちょうはこちら

川根本町 広報紙

検索



＜今月の記事＞

- ・ 特集 防災 南海トラフ地震に備えましょう
- ・ お茶の里ファミリーマラソン 2024
- ・ 私たち、川根本町に住んでいます

・・・etc.

表紙 お茶の里ファミリーマラソン

特集

防災

～地震～

いつ起こるか分からない。近い将来の発生が危惧されている南海トラフ地震に備えましょう。

1月に発生した能登半島地震を機に、静岡県でも南海トラフ地震への警戒が強まっています。災害はいつ発生するかわかりません。被害を最小限に防ぐためにも、日頃の備えをもう一度見直す必要があります。



南海トラフ地震とは

南海トラフ地震は、駿河湾から宮城県日向灘沖にかけての南海トラフに沿って起こるプレート境界型の地震です。国の試算では、最悪のケースとして全国で約32万3千人が犠牲となり、国民の約46%が被災者になるとされています。静岡県では約10万5千人が犠牲となると考えられています。

この地震は、日本で想定される最大規模の地震で、東日本大震災（マグニチュード9.0）と同規模かやや大きな地震（マグニチュード9.0～9.1）となると考えられています。震源域は東海から九州まで東西におよそ700キロおよび広い範囲で震度7の揺れが予想されています。



▲東日本大震災との違いは、南海トラフ巨大地震の震源域が住民の多く住んでいる陸域までかかっていることで、津波も早い所では数分で襲ってくるため、想定される被害が非常に多くなります。

想定される人的、建物被害

静岡県ホームページ参照

項 目		予知なし				予知あり		
		被害区分	冬・深夜	夏・昼	冬・夕	冬・深夜	夏・昼	冬・夕
人的被害	早期避難率高 呼びかけ	死者数	約 75,000	約 36,000	約 46,000	約 14,000	約 8,500	約 10,000
		重症者数	約 22,000	約 37,000	約 23,000	約 6,200	約 11,000	約 6,600
		軽傷者数	約 47,000	約 55,000	約 43,000	約 13,000	約 16,000	約 12,000
	早期避難率低	死者数	約105,000	約 67,000	約 82,000	約 14,000	約 8,500	約 10,000
		重症者数	約 24,000	約 33,000	約 25,000	約 6,200	約 11,000	約 6,600
		軽傷者数	約 50,000	約 58,000	約 46,000	約 13,000	約 16,000	約 12,000
建物被害		全焼・焼失	約257,000	約262,000	約304,000	約240,000		
		半壊	約270,000	約268,000	約257,000	約274,000		

能登半島地震被災地支援職員報告

地震の概要

発生日時：令和6年1月1日（月）16時10分頃
震源地：石川県能登地方 深さ16km
地震の規模：マグニチュード7.6
震度：震度7：志賀町
震度6強：七尾市、輪島市、珠洲市、穴水町
震度6弱：中能登町、能登町
震度5強：金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町
震度5弱：白山市、津幡町、内灘町
震度4：野々市、川北市
津波注意報・警報：1日 16時12分津波警報発表。
16時22分大津波警報に切替。
1日 20時半津波警報に切替。
2日 1時15分津波注意報に切替。
2日 10時津波注意報解除。



1_ 派遣職員から大森凡世能登町長に川根茶を手渡す。2_ 建物の傾斜を調査する派遣職員。3_ 倒壊した建物。

2月26日（月）川根本町役場本庁3階会議室で、能登半島地震災害派遣職員による事後報告会が開催されました。

町は、県からの要請を受け1月下旬から順次、被災地へ職員を派遣しています。石川県穴水町では、住家の被害認定事務や避難所運営業務に従事しました。また、石川県能登町には備蓄食料約五千食を提供しました。報告会では、被災地の様子や課題、今後の防災施策についての思いが語られました。

「静岡県を含め日本は災害が多い。また、今後は南海トラフ地震の発生が予測される中、普段から災害を意識して備えることが大切である。安全・安心な川根本町であり続けたい」と述べました。

藺田町長は、「静岡県を含め日本は災害が多い。また、今後は南海トラフ地震の発生が予測される中、普段から災害を意識して備えることが大切である。安全・安心な川根本町であり続けたい」と述べました。

緊急消防援助隊 活動報告

緊急消防援助隊ってナニ？

平成7年1月に発生した、阪神・淡路大震災の教訓から発足した大規模災害時等における消防即応部隊で、平成15年7月に法制化されました。令和5年現在、全国6,629隊の内、静岡市消防局は指揮隊・援助隊・消火隊等の陸上部隊および消防航空ヘリ部隊の53隊が登録されています。



静岡市消防局島田消防署、加藤文浩司令



消防庁からの出動指示を受け、1月5日（金）から9日（火）までの5日間、緊急消防援助隊静岡県大隊として出動しました。派遣先である石川県珠洲市における静岡大隊（第2次）の活動は、情報収集および捜索・救出活動がメインとなりました。具体的には、倒壊家屋内の安否不明者の捜索で、建物内に取り残された住人がいるという情報を基に現場トリアージやマーキングを行いながら、1分1秒でも早期の救出を心掛けました。倒壊した2階以上の家屋のほとんどは、1階部分が押しつぶされており、特に、震源地付近の沿岸地域の建物被害は甚大で、追い打ちをかけるように活動3日目には降雪により捜索活動が難航しました。

今回の派遣を振り返ると、余震が続くなか進出ルートの道路の破損や寒冷地ならではの厳しい気象環境への対応が特に大変でしたが、自身が被災者にもかわらず発災当日から最前線で懸命に活動する地元消防職員や消防団員を目の当たりにし、私たちが住む静岡県も大震災がいつ発生してもおかしくない状況であり、官民含めた防災力のさらなる向上が求められていることを改めて実感しました。

（緊急消防援助隊 静岡大隊 第2次派遣部隊 消防隊長 静岡市島田消防署 加藤文浩）

土砂災害に注意しましょう

山が多い川根本町では、集中豪雨、地震などにより土砂災害が発生しやすい環境にあります。また、近年は気象現象も変化しており、数年に一度しか発生しないような短時間の大雨や大型の台風の上陸により、全国各地で土砂災害が発生。町内でも令和4年9月の台風15号による影響で、累計雨量346mmを記録し、至る所で土砂災害が発生しました。突発的に発生する土砂災害は事前の予測が難しいです。前兆現象を把握し、早めの対策をとるようにしましょう。

崖崩れ



豪雨や地震などによって斜面が突然崩れ落ちる現象

特徴

数時間前▶斜面で新たな湧水が発生、湧水量の増加。

発生直前▶湧水の停止・吹き出し、斜面に亀裂が発生、斜面のはらみ出し、小石がポロポロ落下する。

地滑り



家や田畑、木なども一緒に、地面が大きな塊のまますべり落ちる現象

特徴

亀裂や段差の発生・拡大、樹木の傾き、根の切れる音、構造物のはらみ出しやクラックの発生、地面の震動、地鳴り、山鳴り。

土石流



長雨や集中豪雨により、崩壊土砂や川底の石が一気に下流へ流れる現象

特徴

数時間前▶川や流水の異常な濁りが生じる。流木が流れてくる。流内で軽石の音がする。

発生直前▶溪流の水位が急激に減少、地鳴り（ゴーという音）が聞こえたり土臭いにおいがする。

川根本町で 想定される被害

これらの現象を発見したら役場や地域の責任者に連絡するとともに速やかに避難しましょう。日頃からハザードマップを見て危険な箇所を確認しておくことも大切です。

1

準備



自分の命は自分で守る！日頃の備えをもう一度確認しましょう！

いざという時は誰もが助け、助けられる立場になり得ます。地震や自然現象による災害は止めることはできませんが、被害は日頃の努力で減らすことができます。

- ☐ 避難場所・避難ルート（近くの避難場所、避難ルートについて事前に確認しましょう）
- ☐ 災害時の家族との連絡方法（災害伝言ダイヤル、災害伝言板の利用方法を確認しましょう）
- ☐ 防災用品の確認（次ページの防災用品チェックリストを参考に確認してみましょう）

2

情報収集



テレビやラジオ等で気象情報を常に確認しましょう！

気象情報や被災情報を収集・分析・伝達することで迅速な対応ができます。被害を最小限に抑えることができます。

- ☐ テレビ・ラジオ（dボタンで地域情報を確認しましょう）
- ☐ 気象庁ホームページ【<https://www.jma.go.jp>】（警報・注意報・雨雲の動きを確認）
- ☐ 静岡県土木総合防災【<http://sipos.pref.shizuoka.jp>】（静岡県内の土木総合防災情報を確認）



3

避難

早めの避難をしましょう！

避難するときは戸締まり・火の元の確認を忘れずに、余裕があれば、お年寄りや子ども、身体の不自由な方、周りの人の避難に協力しましょう

- ☐ 分散避難（近くの親戚や知人宅、ホテルや車中など、指定避難所以外の避難も考えられます）

自分の防災について考えてみましょう

近年、激甚化・頻発化する災害から命を守るためには、行政による災害対策だけでなく、町民の皆様、一人一人の災害に対する心構えや知識と備えが重要です。地震や自然現象は、人間の力だけでは食い止めることはできませんが、自分の身は自分で守ること「自助」、地域や周りにいる人と助け合うこと「共助」、行政など公的機関による支援を頼ること「公助」が連携することで災害の被害を減らすことができます。また、防災の備えや個人の日頃の努力によっても減災することができます。今一度、日頃の備えを見直してみましょう。

防災用品チェックリスト

食料

- ☐ 水、給水袋
- ☐ 食品 ※3～7日分×家族分
(米、缶詰、レトルト食品、ビスケットなど)



身につけるもの

- ☐ 衣類、下着、軍手、手袋
- ☐ 雨具、ヘルメット
- ☐ スリッパ、長ぐつ、安全ぐつ
- ☐ メガネ、コンタクトレンズ



防寒対策

- ☐ アルミ保護シート、毛布
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ レジャーシート



貴重品

- ☐ 現金、小銭
- ☐ 車や家の鍵
- ☐ 口座番号、保険契約番号
- ☐ 身分証明書 (運転免許証、パスポート)
- ☐ 緊急連絡先 (家族・親戚・知人)



衛生用品

- ☐ 持病の薬、常備薬、お薬手帳
- ☐ 救急セット (絆創膏、包帯、消毒液など)
- ☐ 歯ブラシ、歯磨き粉
- ☐ タオル、洗面用品、ビニール袋
- ☐ ティッシュ、ウェットティッシュ
- ☐ マスク、消毒用アルコール
- ☐ 石けん、ハンドソープ
- ☐ 簡易トイレ、トイレ用ペーパー
- ☐ 紙おむつ、粉ミルク、哺乳瓶
- ☐ 生理用品、体温計



その他

- ☐ スマホ、携帯の充電器
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ LEDライト
- ☐ 乾電池、モバイルバッテリー
- ☐ マッチ、ライター、ろうそく
- ☐ ペン、メモ、笛やブザー
- ☐ はさみ、ナイフ



メモ

地域の防災意識と取組

町立三ツ星小学校の児童が能登半島地震の被災者（地）に「義援金を送りたい」と5・6年生で構成するSDGsセンター（福祉委員会）が中心となり全校児童や教職員に対し義援金の協力を呼びかけました。

2月16日（金）、SDGsセンターの代表児童、松下龍生さん、森下碧月さん、藤森叶羽さんの3名が役場に来庁し、集まった義援金85856円を藺田町長に手渡ししました。町長は、「困っている人がいたら助けることは大切なこと。これからも優しい気持ちを忘れずに学校生活を送ってください」と感謝を伝えました。

また、役場本庁舎及び総合支所に1月5日（金）に設置した義援金箱にも、町民の皆様をはじめ多くの方々から義援金をいただいております。ありがとうございます。令和6年2月29日現在の義援金は、336176円です。



町長に手渡す（右から）森下さん、松下さん、藤森さん



1月28日（日）、徳山地区の愛宕地蔵堂で島田消防署、島田消防署川根北出張所、島田消防署川根南出張所、川根本町消防団（本部、3分団）、徳山自主防災会、町教育委員会が参加し、文化財防火デーに伴う防火訓練を行いました。

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に奈良県にある法隆寺金堂が焼損したことから、文化財を火災などから守る事と文化財愛護に関する意識高揚を図るために、全国的に行われています。

本町においても、毎年文化財所在地の1箇所を選定し防火訓練を実施しております。

訓練参加者は、真剣な表情で訓練に取り組み、町の財産を守るため水消火器による消火訓練、消防職員、消防団員による消火訓練を実施しました。

1月20日（土）と28日（日）に、県主催の「地域で活躍する女性防災リーダー育成講座」が文化会館にて開催され、2日間で延べ54名が参加し、すべての講座を受講した34名に修了証が授与されました。

講座では、静岡大学グローバル共創科学部教授の池田恵子氏による講演や、あざれあ防災講師によるカードゲーム。NPO法人日本ファシリテーション協会災害復興委員会メンバーの鈴木まり子氏による、女性の視点から防災について「地域で今できること」を考えるワークショップを行い、いざという時に備え学びました。

受講者からは「講座を受けたことで、私にもできることがあるかもしれないと自信が持てた」や「自主防災委員に女性枠を設けるよう呼びかけたい」などの声が多くあがりました。



町長に報告する又平さん（中央）

3月19日（火）から25日（月）まで、川根本町社会福祉協議会の又平大輔さんが、石川県中能登町への災害ボランティアとして派遣されました。

派遣先は同町災害ボランティアセンター。今回の派遣は、社会福祉協議会関東ブロック（静岡・長野・山梨・神奈川）からの依頼により、当町社会福祉協議会が立候補したことで実現に至りました。静岡県では4回目の派遣となります。

3月5日（火）に開催された出発前報告会で、藺田町長は「当町の経験からも災害は復興にかなり時間がかかる。だからこそ皆で支え合うことが基本。使命感を感じながら務めていただきたい」と激励の言葉を贈りました。



▲来場者には豚汁が振る舞われた

3月3日(日)川根本町役場本庁舎周辺を走るマラソン大会「お茶の里ファミリーマラソン」が開催されました。

この日、町内外から99名の参加者が集まり、1km・3km・5kmのコースを走りました。天候に恵まれ、ポカポカ陽気の中、小さなお子さんと手を繋ぎながら走る親子など、微笑ましい姿が見受けられました。

会場には、「豚汁」の無料配布や、VRゴーグルをつけて、ユネスコエコパーク核心地域の三千メートル級の山を仮想登頂できる体験ブースがあり、子どもたちから人気を集めていました。



▼ 3kmの部 小学生男子
①金子 新 14分02秒
②中澤脩太 14分26秒
③坂本一紫 14分48秒



▼ 3kmの部 小学生女子
①坂本牡丹 14分02秒
②大畑嬉依 14分03秒
③桑原 薫 14分17秒



▼ 5kmの部 男子
①鈴木龍弥 18分11秒
②望月浩之 19分01秒
③小林 嶺 21分29秒



▼ 5kmの部 女子
①岡本美紀 23分43秒
②澤本真希 25分43秒
②中村夕海 25分43秒



2月27日から3月13日まで、静岡大学附属図書館にて、3月をもって同大学を卒業した井関早弥香さんによる展示会「川根本町くのわきにおける庭の果樹の物語展」が開催されました。

井関さんは、久野脇区の果樹にまつわるエピソードをまとめた冊子「くだもの縁結び～久野脇の聞き書き～」(全7号)を発刊し、その研究成果が認められ農学部長表彰を受けたことから、これを記念して学生時代の総まとめとなる展示会を企画しました。

井関さんは、地域活性化の研究活動の一環として同区を訪れた際に、庭先に植えられているさまざまな果樹が地域の暮らしと密接な関係にあることに着目しました。そして、地域住民の果樹にまつわるエピソードをまとめて製本することで地域をPRしようと、本研究を企画しました。

冊子では、住民との会話を地域特有の言い回しなどもそのままに「聞き書き」方式でつづり、久野脇区での暮らしや文化を生の言葉で伝えています。

井関さんは、「庭先で受け継がれてきた果樹をただ保存するのではなく、そのストーリーとともに活用されることで、地域の活性化につながれば」と、自身が行った研究活動の意義について話します。

なお、今回の展示会は、5月に役場本庁横の「町民ギャラリー」に会場を移して開催される予定です。



▲静岡大学での展示会では久野脇区の住民も来場。

『くだもの縁結び～久野脇の聞き書き～』は、下記で販売しています

- お休み処 まきや 川根本町久野脇344-1 ☎0547-56-0314
- パンセブレ 川根本町下長尾453-3(四季の里2階) ☎0547-56-0542
- クロンボ古庄店 静岡市葵区古庄3丁目26-10 ☎054-263-7200
- 農林水産物直売所 湯の花 賀茂郡南伊豆町下賀茂157-1 ☎0558-62-3191 ※1冊550円(税込)

下記施設でもご覧いただけます

- ▶役場本庁1階ロビー▶役場総合支所▶山村開発センター▶文化会館▶本川根B & G海洋センター
- ▶フォーレなかかわね茶茗館▶いやしの里診療所▶まちづくり観光協会▶folk knot café STIR

※井関さんの研究は、「しずおか中部連携中枢都市圏地域課題解決事業」の採択事業として実施されました。

川根本町には13か国96人の外国人住民が暮らしているのをご存知ですか？
 広報紙では、町内に住みご活躍される外国人住民について「外国人住民のための第二の故郷」創出支援としてご紹介させていただいています。
 今回は、町内で新たにゲストハウスを準備中の塚島クレアさんをご紹介します。



塚島クレア・史朗 さん夫妻

★クレアさんプロフィール★

- アメリカ合衆国カリフォルニア州出身。
- 現在はオンラインで子ども向けの英語教室を行っている。
- 2022年に川根本町に移住
- 藤川区（小井平）でゲストハウスみかんせいを制作中。



◀ゲストハウス前に立てかけてある木製の板には、ゲストハウス作成に携わった人たちのサインが記載されている。

Interview ～心安らぐ空間を～

アメリカの大学で美術や日本の歴史について勉強していて、特に「浮世絵」が好きでした。学生の時に、2週間観光で日本を訪れ、更に日本という国が好きになりました。卒業後はWebデザイナーとして活動していましたが、日本に住みたいという強い思いから、10年ほど前に来日。その後は牧之原市の中学校で英語講師として活動している時に史朗さんに出会いました。

川根本町に移住した理由は「田舎が好きだったから！（笑）」アメリカの故郷が田舎だったこともあり、山や川に囲まれたこの町は、実家のような環境でとても居心地が良く心が落ち着きます。またこの町に住んで、人々の温かさに驚きました。ゲストハウスを作る時も、この町で知り合った移住者の友達や、地域の皆さんなど、大勢の人が手伝いに来てくれたり、ご近所さんが野菜や手作りの料理を差し入れしてくれたりすることもあります。一人で全てやるのは大変だけど、皆さんが協力してくれることで、お話や交流をしながら楽しく活動ができるのでとても嬉しいです！

ゲストハウスを作ろうと思ったきっかけは、海外の人と地域の人との交流のキッカケになればという思いからです。私自身、日本に来たとき

きは言葉が分からなかったため、交流をしたくても話す機会や環境がありませんでした。ゲストハウスが、そんな自分と同じ境遇を持つ海外の方と地域の人や訪れた方とのコミュニティになることを願っています。3月末に仮オープンするので気軽に遊びに来てください！

ゲストハウスみかんせい

🏠 元藤川829-2

✉ Mikanseimemo@gmail.com

- ・ 訪問の際はメールで日程確認の上、日程調整を行ってください。
- ・ 観天寺の正面通り沿い



▲ Instagram
はこちらから



▲ Facebook
はこちらから



▲室内の壁には大きな黒板があり、子どもたちが自由に絵を描いたり、ゲストハウスの設計の打ち合わせなどに使用している。



▲オープンに向けて改装中の一室。中央の明かりは太陽をイメージしている。奥は映画や親子向けの英語教室として使用する予定。

65歳以上の川根本町民の皆さんにお知らせ！

初めてのスマホデビューを応援します!!

最大
10,000 円
補助します!!

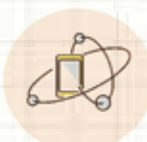
● 対象となる費用



スマートフォンの本体代金（分割払いの場合は総額換算）



充電器やケーブル代金（本体に付属していない場合）



事務手数料、データ移行手数料（サービスパック含む）

※その他有償のオプションサービス・スマホケース・フィルム等は対象外となります。

■ 対象者

令和7年3月31日までに65歳以上となる川根本町民

令和6年4月1日以降にスマートフォンを**初めて**購入された方

世帯に町税の滞納がない方

川根本町公式LINEアカウントを友だち登録している方

● 申込期限： 令和7年2月28日まで（予算がなくなり次第終了）

<問い合わせ・申し込み先>

川根本町役場デジタル推進課

〒428-0313 静岡県榛原郡川根本町上長尾627

TEL：0547-56-2232

● 申請に必要なもの

- ① 交付申請書兼請求書（申請時にデジタル推進課で記入していただきます）
※代理申請を希望される方は、事前に役場本庁・支所の窓口で申請用紙を受け取ってください。
- ② 契約者・支払額の分かる書類の写し（契約書や領収書等）
- ③ 振込口座通帳の写し（契約者本人の口座に限ります）
- ④ スマートフォン本体（LINE の友達登録を確認します）

● 申請の流れ

1. スマホを購入する（令和6年4月1日以降）

- ・ 端末の購入代金、事務手数料、データ移行手数料、充電器など補助の対象となる費用が分かる領収書等を保管しておいてください。

2. 購入したスマホに「LINE アプリ」をインストール 川根本町公式アカウントを友だち登録する

- ・ 申請書提出時に登録が完了しているか確認させていただきます。
- ※スマホ講習会や申請書提出時にも登録の手順を聞くことができます。

3. 役場（本庁舎）デジタル推進課で補助金の申請をする

- ・ 交付申請書兼請求書（申請に必要なもの①）を記入。
- ※代理申請する際は、事前に申請書の「誓約書」欄に本人の署名が必要です。
- ・ 申請に必要なもの②～④を一緒に提出

● 注意事項

- 補助の対象は申請者本人が個人で使用するスマホに限ります。
- 令和6年4月1日以降に購入した方が対象となります。
- 確認作業がありますので、申請の際は役場本庁舎（デジタル推進課）へ直接ご持参ください。

更なる高みを目指して

藤枝 MYFC の監督・選手が町長に新シーズンの意気込みを報告しました

2024年シーズンのスタートにあたって、藤枝 MYFCの徳田航介社長、須藤大輔監督、久富良輔選手、浅倉廉選手がホームタウンである川根本町に表敬訪問されました。

須藤監督から昨シーズンの御礼が述べられ「皆様からの注目度が高まってきているので、期待に応えられるようにJ1を目標に高みを目指していきたい」と意気込みが伝えられました。

町長は「今後も様々な連携をしながら、町内のスポーツ振興に取り組んでいきたい。高みを目指して引き続き頑張っていたきたい」と激励の言葉を贈りました。



左から、須藤監督、浅倉選手、町長、久富選手、徳田社長

エコティ日記

町の自然資源を活かした地域観光事業に取り組む一般社団法人エコティかわね。今回は令和6年度取組についてご紹介します。

南アルプスユネスコエコパーク 10周年に向けて



川根本町の鳥「ヤマセミ」



12月に行ったバードウォッチングの様子

1962年に生物ジャーナリストのレイチェル・カーソンが著し、日本でもベストセラーになった『沈黙の春』。有害な化学物質を使った農薬を長年使用したせいで生物が死滅し、ある年の春にふと気付いてみれば、虫の羽音はしなくなり、蛙の鳴き声も鳥の囀りも消えてしまっていたというノンフィクションを描いています。

表面的な天災である地震や洪水に比べ、地球温暖化や有害物質汚染、プラゴミによる海洋汚染は、誰も気づかないうちに、長い時間をかけて環境を破壊しています。

最近「生物多様性」とか「絶滅危惧種（レッドリスト）」という言葉をよく耳にするようになりました。これは環境の変化によって真っ先に影響を受ける野生生物を観察することにより、人の目に見えない悪化した環境をいち早く発見し、健全な生態系を保つための試みでもあります。

ところで、「川根本町の鳥」をご存知でしょうか。合併の際、町の鳥には「ヤマセミ」が指定されました。当時は大井川の本流、支流の清流域で生息していましたが、ここ最近、見かけた方はいらっしゃいますか？彼らも魚を食べて生活する、川の生態系の中では上位にいる生き物です。本年度、私達は「ヤマセミ」に焦点を当て、調査活動等を行っていかこうと考えています。将来にどんな町の姿を残していきたいか、ヤマセミを通じて、ぜひ一緒に考えていきましょう。



(一社)エコティかわね
川根本町桑野山424-6
☎0547 (58) 7000
FAX0547 (58) 7001
Eメール: ecotkawane@gmail.com

地域との交流を通して気づく発見

2/8

川根高校で川根地域交流会が開催されました



川根高校の体育館で生徒発表の様子

連携型中高一貫教育に取り組む川根高校は、同校生徒と連携中学の本川根中学校、中川根中学校、川根中学校の2年生が参加し、1年間探求した成果を発表する「川根地域交流会」が開催されました。

中高生約150名が参加し、自分自身の将来や川根地域の未来について地域の大人と関わりながら研究した内容を思い思いの言葉で表現し、意見を交わしました。川根本町の特産品である「ゆず」や「自然薯」について、生産者と関わりながら自身でも栽培して発見した事実や課題、解決の仕方の提案など、各々の研究したテーマを発表しました。

日頃の活動成果を発表

2/18

4年ぶりに生涯学習のつどいが開催されました

令和5年度における生涯学習の取組や教育委員会で実施した事業について発表する「生涯学習のつどい」が町文化会館で開催され、多くの町民の方にご来場いただきました。

式の冒頭で行われた、町民読書感想文の表彰式では、受賞者5名が山下教育長より表賞状を受け取りました。

その後、教育委員会の事業報告として「小学5年生県外体験学習」「海の子・山の子交流教室」「むつみ学級」「すこやか大学」の各代表者が発表し、地域で取り組む生涯学習事業の活動報告として、「下泉地区」と「千頭西・寺馬地区」の推進委員が発表しました。

後半には、株式会社サンリの山田玄太氏により「川根本町をいきいき元気！活気のある町に」と題し、オリンピック選手やメジャーリーガーも実践する“メンタル術”について講演されました。

講演では、成功者に共通する幸せ実現の法則について触れられ、「ワクワクすることに夢を持つこと（興味を持続し追求する力）」、「夢を語り合う友を持つこと（口にしたことを実現しようとする人間の脳の仕組み）」、「喜ばせたい大切な人を持つこと（喜ぶ人を見る・イメージすると諦めない力となる『他喜力』」の重要さが説明されました。



教育委員会事業の発表会の様子



株式会社サンリの山田玄太氏による講演会の様子

4月1日から町営バス千頭・家山線の運行形態を変更します

令和6年4月1日から、町営バス千頭・家山線において、川根温泉ホテルバス停の新設と、定期券を発行します。これに伴い、千頭・家山線の時刻表も変更となります。時刻表は役場ホームページをご覧ください。担当課までご連絡ください。

【川根温泉ホテルバス停設置】

路線図

千頭駅
田代
崎平
青部駅
藤川
徳山
茶茗館前
水川集会所前
上長尾集会所前
島田掛川信用金庫前
四季の里前
JA川根中央倉庫前
下泉駅
塩郷駅
地名
川根温泉ホテル〈追加〉
家山駅

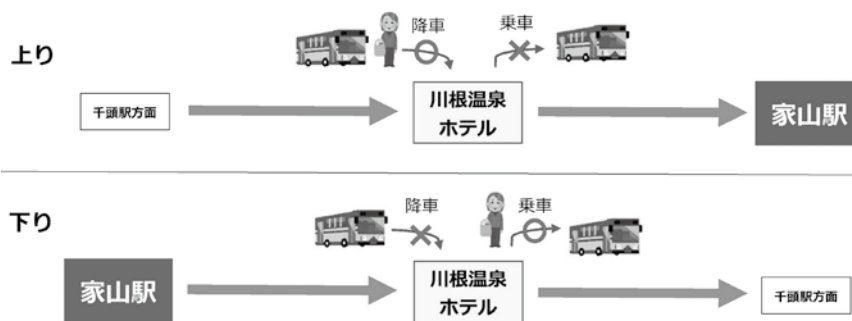
運賃表

	千頭駅	田代	崎平	青部駅	藤川	徳山	茶茗館	水川集会所	上長尾集会所	島掛信	四季の里前	JA川根中央倉庫	下泉駅	塩郷駅	地名	川根温泉	家山駅
千頭駅	100																
田代	100	100															
崎平	100	100	100														
青部駅	100	100	100	100													
藤川	100	100	100	100	100												
徳山	100	100	100	100	100	100											
茶茗館	100	100	100	100	100	100	100										
水川集会所	100	100	100	100	100	100	100	100									
上長尾集会所	100	100	100	100	100	100	100	100	100								
島掛信	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100							
四季の里前	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100						
JA川根中央倉庫	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100					
下泉駅	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100				
塩郷駅	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100			
地名	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
川根温泉	200	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	
家山駅	200	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300

※小学生、中学生、高校生、75歳以上、障がい者手帳をお持ちの方は一般料金の半額

！注意事項！

「川根温泉ホテル」バス停は、上り（千頭駅→家山駅）は降車のみ、
下り（家山駅→千頭駅）は乗車のみとなります。



【定期券発行】

一般料金

	100円区間	200円区間	300円区間	400円区間	500円区間
1か月定期	3,600	7,200	10,800	14,400	18,000
3か月定期	10,260	20,520	30,780	41,040	51,300
6か月定期	19,440	38,880	58,320	77,760	97,200

・「区間」は上記運賃表の区間を指す

・小学生、中学生、高校生、専門学生、大学生、75歳以上は一般料金の半額

・販売場所：川根本町役場 本庁・支所

・販売開始時期：令和6年3月15日（金）（利用開始は令和6年4月1日から）

【問】くらし環境課 ☎0547(56)2236

◆4月お買得情報◆ 獣害対策には、対象動物に合わせた効果的な対策を！

◆イノシシ ◆シカ ◆ハクビシン等の小動物 ◆サル お困りの方、ご相談下さい。
最適な防護対策（電気柵・防護ネットなど）をご提案致します。設置工事も承ります。

※資材購入には、町の補助制度が利用できます。（50㎡以上の畑・購入額の1/2）

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。
地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応致します。

前田機材

川根本町上長尾 795-1
Tel・Fax 0547-56-0006

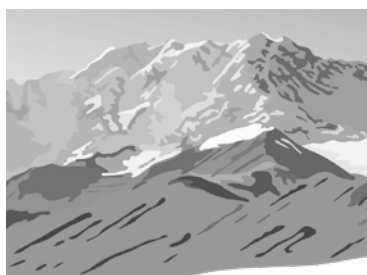
ユネスコエコパーク登録10周年 ～ユネスコエコパークの3つの地域と役割について～

今年は、南アルプスユネスコエコパーク登録決定（2014年6月）を受けてから10周年を迎えます。広報紙では、概要や町内での詳細な活動の取組について、毎月ご紹介していきます。今回は、ユネスコエコパークの役割についてご紹介します。



①移行地域（自然や文化を活用し、経済的な活動を営む）▶

人々が居住し生活を営んでおり、自然環境の保全と調和した持続可能な地域社会の発展を目指す地域。地域の産業である茶業、林業などの社会活動がなされている地域。ユネスコエコパーク登録エリアの約90パーセントが移行地域



②緩衝地域（自然や文化を学ぶ・伝える）◀

核心地域に外部から人為的影響を及ぼさないように指定されている地域で、現状の保全を図ることを基本とし、必要に応じ、適切な保護、管理をしながら環境教育・環境学習などにも利用される地域。



③核心地域（自然や文化を守る）▶

多くの動植物の生育が可能で、国立公園の特別保護地区など法的にも厳しく保護され、長期的に保全されている地域。

次回、10周年登録記念事業・オープニングイベントのご紹介

【問】 観光交流課 ☎0547(58)7077

これからも地元に伝わる民話を語り継いでいきたいと思います。

1. 開催日時 令和6年4月21日（第三日曜日） 1回目 11:00～／2回目 13:30～
2. 開催場所 フォーレなかかわね茶茗館
3. 語り手 勝川邦子・森井勝代・澤井初美
(語り手は都合により変更する場合があります)

中川根語り部の会「話楽座」(事務局／藺田はる ☎0547(56)0374)



起業を目指す方へ チャレンジショップ出店者 を募集します

町では、町内で起業や出店を目指す方が試験的に営業するための店舗「チャレンジショップ」を設置します。「本格的に出店する前に、テスト販売したい」「趣味で作っていたものを店舗で売ってみたい」など皆さんのチャレンジをお待ちしています。

場所 奥大井音戯の郷ラウンジ

対象者 町内で起業又は出店を目指す者

募集締切 令和6年4月30日(火)

業種 店舗において商品の販売又は飲食もしくはサービスの提供するもの

負担金 賃料は無料。光熱水費は出店者の負担となります。

出店期間 令和6年6月1日～11月30日のうち最長180日

週末だけの出店でもかまいません！

お気軽にご応募ください。

応募方法など詳しくは、ホームページをご覧ください。



【問】産業振興課 ☎0547(56)2226
E-mail:sangyou@town.kawanahon.jp

農業委員会が改選されました

農業委員会は、その主たる使命である「農地等の利用適正化」を中心に、農地法に基づく農地の売買・賃貸の許可、農地転用への意見具申など農地に関する事務を執行する行政委員会として設置されています。

このたび、令和6年2月20日に任期満了となった、農業委員と農地利用最適化推進委員が改選され、新たな委員が決定しました。

なお、各委員の任期は、令和9年2月20日までとなります。



農業委員	
芹澤 利恵	小長井
筑地 美帆	小長井
橋本 立生	田代
風間 光一郎	桑野山
山田 敏男	久野脇
山田 友兵衛(職務代理者)	梅高
長嶋 一幸	田野口
山下 尊	地名
丹野 浩之(会長)	水川
小田 康利	藤川
瀧尾 政之	瀬平

農地利用最適化推進委員	
松下 守	上長尾
西井戸 寛二	奥泉
山本 博信	上岸
金子 明悟	徳山
澤井 康二	久保尾
平野 勝信	青部
澤畑 光晴	崎平
梶山 嘉久	下長尾

【問】産業振興課 ☎0547(56)2226

総合食料品店
魚 勇

お弁当、オードブル、寿司、刺身、BBQ用精肉等 ご注文承ります。

プリペイドカード会員様
募集中!

- 特典① いつでもチャージ 1,000円単位からOK!
- 特典② いつでもチャージ 金額の3%分をサービス!
- 特典③ 誕生日の10%割引!

【お友達ポイント実施中!!】

皆さまのご近所に「移動手段がなくて当店にご来店できない」など…お買い物にお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒に連れただけは助かります。その際、引率者の方へ茶娘ちゃんカードのお買い物ポイントを5倍進呈させていただきます。



◆魚勇プリペイドカード

3市1町 第8期 市民後見人養成講座事前説明会

近年、成年後見制度の需要がますます高まっている中で、同じ住民の立場で寄り添い、きめ細かい支援を行うことができる。市民後見人が、新たな福祉の担い手として活動することが期待されています。

焼津市・藤枝市・島田市・川根本町では、町民の皆様が後見人に必要な知識や姿勢を学ぶ場として、市民後見人養成講座を実施するにあたり下記のとおり事前説明会を開催します。

日時・会場

①令和6年5月18日(土) 午前10時

藤枝市福祉センターきすみれ 2階会議室

②令和6年5月23日(木) 午前10時

島田市社会福祉協議会 3階会議室

※講座受講を申し込みするためには、事前説明会の参加が必須です。受講希望の方は2回のうちいずれか一方に必ずご参加ください。

対象 焼津市・藤枝市・島田市・川根本町の住民（おおむね30～70歳）

内容 市民後見人の活動に関心があり、養成講座を受講する意思のある人

養成講座の概要、受講要件、注意事項 等

申込 5月10日(金)までに次のいずれかの方法でお申込みください。

①電話…申込先に電話連絡

②FAX…申込書を申込先まで送信

③インターネット…次のURL又はQRコードから必要事項を入力
<https://forms.gle/kolGZCVMqWuAXIA68>



※お申し込み受付後、「受付票」や「受講票」等は送付しません。説明会に参加された方のみ、養成講座の受講申込書をお渡しします。

受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土日、祝日は除く）

【申込み・問合せ】 社会福祉法人藤枝市社会福祉協議会

☎054(667)2940 FAX 054(667)3319

Email: csw-fujie@po2.across.or.jp

特殊詐欺に対する迷惑電話 対策機器購入を補助します

高齢者等に対する特殊詐欺被害を未然に防ぐ取り組みとして、特殊詐欺対策電話機等を購入する費用の一部を補助します。この機会に購入をご検討ください。

【特殊詐欺などの迷惑電話対策機器とは…?】

特殊詐欺などの迷惑対策機器とは、特殊詐欺対策機能の備わった「固定電話機」や「外付け機器（ご自宅の固定電話機に接続する機器）」のことをいいます。これらを利用することで、会話を録音されることを嫌がる犯人からの着信を撃退し、被害を未然に防ぐことができます。

【対象者】

町内に住所を有する人で、
自らが居住する住宅に機器を設置する場合

【補助金額】

上限：5千円（千円未満の端数があるときは切り捨て）

補助率 2/3（購入と設置に要する費用が対象です）
【交付の流れ】
機器購入前に申請が必要です。

まずはお気軽にご相談ください。

【問】 産業振興課 商工業室 ☎0547(56)2226



迷惑電話対策機器の一例

NTTのナンバーディスプレイが無料になります

【申込条件】

NTTの電話サービスを利用中
契約者が70歳以上または70歳以上の方と同居

【申込方法】

0120(931)965へお電話ください。

営業時間…午前9時～午後5時

（年末年始12/29～1/3を除く）

自分らしく生きるためのデイサービス



リハビリ特化型デイサービス **みずかわ**

お気軽にお問い合わせください。☎：0547-56-0808 会：川根本町水川295

看護師・介護士

アルバイトスタッフ

募集中!!

詳しくはお電話で、
お気軽にご連絡ください。

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

能登半島地震の被災地では、地震から1ヵ月経過した時点でも約1万4千人が避難所生活を送りました。大規模災害発生時、必ず避難所で生活しなければならないわけではありません。被災後も自宅が安全な場合には、在宅生活の継続が基本です。また、親せき宅や車中泊等の分散避難も考えられます。その場合も、一時的あるいは数日間、避難所で過ごすことになるかもしれません。誰もが過ごしやすい避難所生活の心得をお伝えします。

主体的な運営

普段、皆さんが衣・食・住を自分で行うのと同じように、避難所で生活する場合も、「自分のことは自分で行う」ことに変わりありません。

そして「皆のことは、皆で行う」ことも大切です。

災害時に直面する困難は、性別や年齢、人それぞれ異なります。

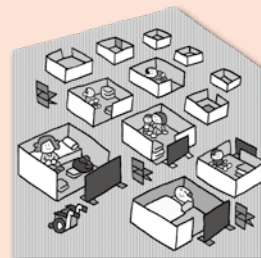
運営責任者には男性と女性が共に参画し、多様な意見が反映されるようにしましょう。



要配慮者への気配り

「要配慮者」とは、高齢者や障害のある方、妊産婦、乳幼児等災害時に特に配慮を要する方とされています。

要配慮者は、環境変化の影響を受けやすいため、居住環境や情報提供などへの配慮が必要です。



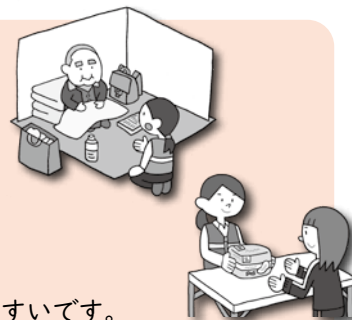
プライバシーの確保

避難所の共同生活では、日常の何気ないことがストレスになります。性別によるニーズの違いに配慮しましょう。

- ・トイレ
- ・更衣室
- ・洗濯物を干す場所

男女別に分け、安全面にも配慮が必要です

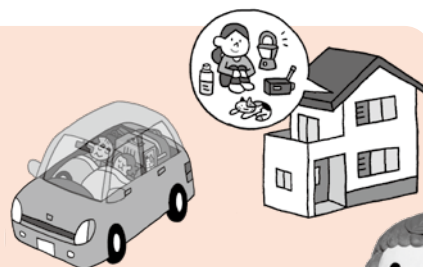
生理用品や下着の物資配布は、専用スペースを設け、同性が配布すると受取りやすいです。



地域の被災者の支援拠点としての機能

避難所は、被災者の居住空間だけでなく、在宅避難者や車中泊避難者も含めた地域に住む全ての人にとっての生活再建の拠点となるよう配慮しましょう。

- ・食料配布や物資供給、情報共有など



次回は「災害時のトイレ」を掲載予定

【問】危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式
なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

TEL・FAX 0547-57-2840

二代目代表 中村 剛子(なかむら たかね)

ご相談やお見積もりは無料です。お気軽にお声掛けください。

お知らせ

しずおか中部5市2町
イベントニュース「GOTO」
終了のお知らせ

これまで季節に合わせて年4回紙面やアプリ内で5市2町のイベント情報等を紹介してきたイベントニュース「GOTO」を、2月10日にアプリ内で配信したGOTO冬号を最後に、紙面発行・デジタル配信ともに3月末で終了いたしました。長い間、ご愛読いただきありがとうございます。

なお、今後も5市2町の皆さまに楽しんでいただけるような、イベント情報の発信やお得な周遊企画を検討中です。どうぞお楽しみにお待ちください。

【問】デジタル推進課

☎0547(56)2232

お子さまの教育資金を
「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート！

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

▼ご融資額 お子さま1人につき
350万円以内

▼金利 年2.25%

※母子家庭の方などは年1.85%

(令和5年10月2日現在)

▼ご返済期間 18年以内

▼HP 「国の教育ローン」で検索

【問】教育ローンコールセンター

0570-0008656(ナビ

ダイヤル)または

(03)5321-8656



募集

令和6年度
静岡県立焼津青少年の家主催
生涯学習推進事業

焼津の海でカヌーを漕ぎ、海を身近に感じ、自然の雄大さを肌で感じませんか。

日時 5月5日(日・祝)

午前の部

午前8時30分から正午まで

午後の部

午後0時30分から午後4時まで

場所 静岡県立焼津青少年の家及び小川港周辺海域

内容 小川港周辺海域でカヌー漕艇
対象 3歳以上 乗船規定あり

・3歳から就学前の幼児1人に対し、保護者1人の同伴による乗船が必要。

・小学1年生から3年生までの児童2人に対し、保護者1人の同伴による乗船が必要。

※3歳未満は、保護者が付き添って活動を見学することは可能。

詳細は、お問い合わせください。

定員 各回55人(抽選)

参加費 1人につき200円(保険料)

申込先 焼津青少年の家

☎054(624)4675

受付開始 4月6日(土)正午から

受付締切 4月21日(日)午後1時まで

日程

8時30分(12時30分) 受付

8時50分(12時50分) はじめの会

9時10分(13時10分) 艇庫へ移動

9時20分(13時20分) 海洋活動説明

9時45分(13時45分) 乗船・漕艇(休憩含む)

11時20分(15時20分) 海洋活動終了・所へ移動

11時45分(15時45分) おわりの会

() 内の時刻は午後の部

2025年農林業センサス
指導員・調査員を募集します

農林業センサスは、我が国の農業・農山村の基本構造の実態とその動向を把握する最も基本的な統計調査です。

川根本町では、本調査を統括する指導員(3名程度)と調査をしつづける調査員(50人程度)を募集しています。

※調査担当地区および事務量に応じて報酬が支給されます。(前回調査時は平均二万円程度)

調査は(2025年)令和7年2月1日現在で実施します。

募集期間

令和6年8月31日(土)まで

調査に興味のある方やご協力いただける方、また聞いてみたいこと等がありましたら左記のQRコードまたは連絡先へ問い合わせください。

応募フォームURL

<https://logoform.jp/f/cwUDM>



【問】デジタル推進課

☎0547(56)2232

digital@town.kawanenon.lg.jp

(時代を買います)

遺品整理、家の片付け、建物を解体される前に、ご連絡ください

(買い取り品の例) 日本全国 お伺いいたします

・着物・家具・おもちゃ類・絵はがき・本雑誌・カメラ・レコード などなど

古物商許可 静岡県公安委員会 第491180091700号

本用になったものを活かさせていただきます

不用品を買い取りいたします

昭和レトロ館 山本 博昭

〒428-0416 静岡県裾野郡川根本町田代240-1

TEL/FAX 0547-69-1011 E-mail yama1123@netcom.ne.jp

携帯:090-3258-7016

第4回(最終回) ふるさと発見団を開催しました！

「地域活動を学ぼう」をテーマに久野脇地区で活動を行いました。前半は、名物「大根そばづくり」を体験しました。そば作りが初体験の団員も多く、苦戦しながらも美味しいそばが出来上がりました。

後半は、スタ平・佐澤薬師堂をガイドの方の案内で巡りました。わかりやすい説明に耳を傾け聞き入る様子が印象的でした。途中、地域おこし協力隊によるミニゲームやパワースポット巡りを挟み、1日かけて「縁結びの村くわきの」の地域活動を学ぶことができました。



生涯学習のひろば

教育委員会社会教育課
移動図書館やまびこ号

☎ 0547-593106
☎ 0547-593106

トレーニング講習会の開催について

本川根B&G海洋センターからお知らせ

本川根B&G海洋センターには、さまざまなトレーニング機器を用意したトレーニングルームがあり、新規に利用する場合は事前にトレーニング講習会を受ける必要があります。

令和6年度は、毎月第2水曜日に開催を予定していますので、ご希望の方はぜひ受講してください。

◆開催予定日【全て午後7時30分から】

(毎月第2水曜日(令和7年2月は除く)に開催)

令和6年	4月10日(水)	令和7年	1月8日(水)
	5月8日(水)		2月5日(水)
	6月12日(水)		3月12日(水)
	7月10日(水)		
	8月14日(水)		
	9月11日(水)		
	10月9日(水)		
	11月13日(水)		
	12月11日(水)		

※受付を行いますので
5分前(午後7時25分)には
集合してください。

◆開催場所

本川根B&G海洋センター
ミーティングルームおよびトレーニングルーム

◆持ち物

運動のできる服装、体育館シューズ、
(必要であれば) タオル、水筒

◆受講料

300円

◆参加申し込みについて

各回開催日前日までに
電話でお申し込みください。



- 各回、午後9時頃の終了予定となります。
- 開催予定日は変更になる場合があります。
- 通常の講習会以外に3人以上の希望者が集まった場合、講師との日程調整により臨時に講習会を開催できる場合があります。
- 令和6年5月の開催日(8日)の前日(7日)、前々日(6日)は休館日となっております。早めのお申込みをお待ちしております。

4月の展示

町民ギャラリー ・ 令和5年度地区生涯学習の報告 (4/1～4/14)
・ 青部書道教室 (4/15～4/30)

文化会館 ・ 大石書道教室他 (4/9～4/30)
・ 写真展「川根本町の桜達」 岩田賢二さん (4/9～4/30)

皆さま
お誘いあわせのうえ
ご観覧ください！

※展示を希望する方は社会教育課にお問い合わせください。 ☎(58)7080

●訂正とお詫び●

先月号(3月号P18)掲載の「令和5年度町民読書感想文コンクールの入賞者発表」の一覧表において、小学校低学年の部 特選を受賞した「坂下羽空美」さんの所属について、本来は「本川根小学校」と表記するところ、誤って「三ツ星小学校」と表記していました。また高校生・一般の部では、「小林祐樹」さんと紹介しましたが、正しくは「小林祐輝」さんです。訂正してお詫び申し上げます。

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177

茶 小売り全国発送致します
ティーバッグ加工・荒茶仕上げ
火入れ・袋詰め承ります。

株式会社

新坂本園

川根本町上岸110

☎ 0547-59-2155

お誕生おめでとう

地 区	氏 名	性別	保護者
水 川	いた や 板 谷 あ のん 垂 音	女	康 平
小 長 井	ひら い 平 井 うた 詩	女	沙有理
小 長 井	ささ き 笹 木 ひ づき 月	女	一 則

おくやみ申し上げます

地 区	氏 名	享年	届出人
上 長 尾	長塚 英夫	95	長塚 涉
徳 山	山本 よ志	93	山本 尚樹
高 郷	藤森 ふじの	95	藤森 敦
小 長 井	山下 ひで	99	山下 喜隆
高 郷	鈴木 さかゑ	94	鈴木 誠
梅 高	太田 尊	97	太田 克志
下 泉	榛葉 光雄	91	榛葉 元明
奥 泉	荒波 つる	90	山本 智子
久 野 脇	杉山 貞夫	91	杉山 豊治
地 名	板谷 正女	95	板谷 信
藤 川	植田 しげ代	83	植田 勝夫
奥 泉	井林 とり	93	井林 博
地 名	栗原 亨子	88	栗原 城
田 野 口	鈴木 正巳	77	鈴木 ささゑ
小 長 井	芹澤 廣行	74	芹澤 天平
崎 平	根岸 宏之	82	根岸 勝枝
地 名	御倉 なみ	93	御倉 尚之
地 名	三倉 寛治	91	三倉 敏郎

■死亡された方については、本町に住所がある方で掲載を希望された分を掲載しています。

税務住民課 ☎0547(56)2222

川根本町の人口

令和6年3月1日現在

世帯数	2,684 世帯 (-2)	出生	3 人
総人口	5,853 人 (-23)	死亡	20 人
男 性	2,858 人 (-9)	転入	8 人
女 性	2,995 人 (-14)	転出	14 人

※()内は前月比、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

川根本町健康づくり食生活推進協議会
パイナップルのパンギッシュ風

【栄養価(1人分)】

エネルギー：167kcal
たんぱく質：6.2g
脂質：5.4g
食塩相当量：0.4g

【材料(2人分)】

食パン(8枚切り) 1枚
パイナップルの缶詰 2枚
溶き卵 1個
牛乳 大さじ4
砂糖 小さじ2
バター 適量

オススメレシピ



【作り方】

①食パンは1cm四方に切る。パイナップルの缶詰は2cm幅に切る。

②ボウルに溶き卵、牛乳、砂糖を入れて混ぜ、①を加えてさらに混ぜる。

③アルミカップやグラタン皿にバターを塗り、②を入れオーブントースターで6分程焼く。

パイナップルの代わりに桃の缶詰でアレンジもできます。



▶「かねおしごと掲示板」

町のホームページに掲載している町内の人材募集に関する情報をご覧ください。



【問】産業振興課 ☎0547(56)2226

冬も終わり春が近づくと今度は入学式の季節。子どもたちの笑顔が浮かびます。当町は今年から新たな体制で再出発。僕自身、今年度も気持ちを新たに、常に自分のベストを更新できるように、広報紙を作成して参ります。

鈴木雄大

編集幸記

やんばいです。広報担当となり一年が経過しました。当初はプレッシャーや不安に押し潰されそうでしたが、皆様に快く取材にに応じていただき、会話を通して新たな気づきや、この町の魅力再発見に繋がりました。毎月楽しく作成することができました。

食べて、飲んで、そのまま泊まれる

宴会プラン

4名～20名程度
おひとり
¥12700(税込)
¥14700(+飲み放題)



ウッドハウス
おろくぼ

お問合せ・お申込みは・・・
TEL/FAX 0547-56-1100
※詳しくはHPで。

相続税の申告・ご相談は

金子幸浩税理士事務所

島田市東町 786-1 ☎0547-54-4301

徳山出身の税理士が誠心誠意ご対応いたします。
※法人・個人の決算、申告も承ります

川根本町の皆さん ありがとうございました

地域おこし協力隊（川根高校魅力化コーディネーター）として活動する伊神花織さんが、令和6年2月16日をもって任期満了となりました。

川根高校生と地域の皆様に支えられながらたくさんの繋がりの中で、新しい発見、気づきなど多くの経験をさせていただきました。



Interview

地域住民や高校生との交流を通して、4年間を振り返り心情の変化がありましたか。

最低限、生活するだけならどうとでもできるんじゃないかという自信がついたことです。（樂觀視ではなく！）今までも、仕事自体に誇りとやりがいを持って働いていましたが、生活するために働くことは必須で、大前提でした。でも川根にきて、そんなに一生懸命働かなくてものんびり生きていけるんじゃないかと、自分が生活に必要としていた金銭バランスとか、そういったことが大きく変わったと感じています。今までもたくさん友人や人間関係がありましたが、いかに、自分に近い思考の人を選んで付き合ってきたのかなと、振り返りました。

地域の方や高校生との出会いには、そこに選択権はありませんでした（笑）。否応なしに、今まで私が知らない考え方や、常識をもった様々な人・生徒と出会いました。だからこそ私の考えていた常識

が変化し、ざっくり言えば「案外、どうとでも生きていけるんだよね」と気づかされました。

任期満了を経て「川根本町」という町に感じる想いは？

「川根本町」の最初の印象は、山の圧迫感すごい！星空が綺麗！茶畑が美しい！でした。でもこの地を離れる日が近くなるにつれ、この町の景色を懐かしく思う日が来ることに少し淋しさを感じます。この景色がいつまでも続きますようにと思っています。

川根高校生に向けてメッセージを一言お願いいたします。

みんなに対して、何ができたかは、正直分かりません。私の自己満足だったのではと思うことも、たくさんあります。私のこと自体は忘れてくれてもよいので、ただどうか、自分の高校生活が、案外楽しいものだったと思えるものになってくれればいいと願っています。そうやって、高校生活の時間を思い出したり、語ったりしてくれるのがうれしいし、私の成果だと思っています！

◀2月16日（金）役場本庁で令和5年度地域おこし協力隊報告会が開催されました。

伊神さんは川根高校の魅力化コーディネーターを務め、その活動について、①学校内外の魅力づくり②学校の活動・魅力の発信③生徒募集の取組④生徒とのコミュニケーションについて報告しました。①ではエコパークツアーや生徒の個人研究の補助、企業や大学、小中学校と連携した取組について。②③④ではSNSを利用した学校の魅力発信やオープンチャットを使用した外部サポーターと生徒の交流について発表されました。



報告会を受け、園田町長は「地域と小中高生との連携をどうする

か悩んでいる中、伊神さんが地域振興の担い手となってくれたことに感謝している。任期とコロナが重なり大変でしたが経験されたことは必ず糧になる。今後の活動に役立てていただきたい」と激励しました。